

佐川町「週休2日制モデル工事」実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、建設業における労働者の処遇改善等、働き方改革を推進するため、現場閉所により4週8休を現場の休工日の基本とする「週休2日制モデル工事」(以下、「モデル工事」という。)を実施するにあたり必要な事項を定める。

(対象工事)

第2条 佐川町が発注する工事のうち、受注者がモデル工事の実施を希望する工事を対象とする。

2 以下の工事は、制度の対象外とする。

- (1) 請負対象金額(税込み)500万円未満の工事
- (2) 建築工事
- (3) 災害時の応急対応工事(土砂・倒木の撤去工事等)
- (4) 舗装補修工事(特定の対象路線を定めずに発注するもの)
- (5) 公共施設維持修繕委託(特定の対象施設を定めずに発注するもの)
- (6) 1工区当たりの実作業期間が短く、本制度の趣旨になじまないもの
例) 区画線設置工事、交通安全施設整備工事、河川浚渫工事 等

(対象期間)

第3条 対象期間は、工事着手日から工事完成日までの期間とする。ただし、年末年始休暇6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など)は含まない。

(休工日の確保)

第4条 休工日の確保は、次に掲げる内容とする。

(1) モデル工事

ア 受注者は、モデル工事を実施している期間中の休工日は、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を除く全ての作業を中断し、現場を閉所するものとする。

イ 災害時等の緊急対応及び品質管理・安全管理のために連続して行う必要がある作業等、やむを得ず休工日に作業する場合は、休工日を振り替えるものとし、その場合の4週8休もモデル工事として認めるものとする。

ウ 降雨、降雪等で作業予定日を休工日とする場合は、休工日を振り替えるものとし、その場合の4週8休もモデル工事として認めるものとする。

(2) 通期の週休2日と月単位の週休2日

ア 通期の週休2日とは、対象期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

イ 月単位の週休2日とは、対象期間において、全ての月で4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。

(実施方法)

第5条 発注者は、モデル工事の実施にあたって、特記仕様書にモデル工事の対象である旨を明示（別紙1参照）するものとする。

2 モデル工事の実施を希望する受注者は、契約後速やかに「工事条件変更等確認要求書」（別紙2参照）により発注者に確認の請求を行い、発注者は、確認した結果を受注者に通知するものとする。

3 前号に際しては、「通期の週休2日」または「月単位の週休2日」のどちらかを選択し、併せて協議を行うものとする。

4 受注者は、施工計画書の提出時にモデル工事に対応した工程表を作成し、監督職員と協議するものとする。

5 受注者は、モデル工事である旨を、工事看板等で工事現場に掲示するものとする。（別紙3参照）

6 受注者は、土日を閉所日とすることを基本とし、対象期間で4週8休となる工程表を作成するものとする。

7 受注者は、第4条第1項（1）イの規定により、やむを得ず工程表で定めた休工日に作業を行う場合は、事前にその理由を発注者に確認票等の書面（電子メールを含む。）で提出するものとする。

8 受注者は、第4条第1項（1）ウの規定により、作業予定日を休工日とする場合は、休工日の前日までに確認票等の書面（電子メールを含む。）により発注者に報告するものとする。

9 受注者は、休工日を確保したことが確認できるように工事日誌等に休工日を記載し、発注者に提出するものとする。（工事日誌の提出対象工事に限る）

10 受注者は、現場閉所率が確認できる資料（別紙4参照）を作成し、「通期の週休2日」は工事完成後、「月単位の週休2日」は毎月末、発注者に提出するものとする。

11 発注者は、緊急時等やむを得ない場合を除き、休工日に作業が発生するような指示等を行わないものとする。

(経費の負担)

第6条 施工後、現場の閉所状況（通期または月単位）に応じた達成状況を確認し、別紙5に掲げる補正分を増額して契約変更を行うものとする。ただし、工事着手前にモデル工事に係る協議が整わなかったものは、対象としない。

2 対象工事ごとの実施方法については、次のとおりとする。

(1) モデル工事（通期）

対象期間の現場閉所日数の割合（現場閉所率）を確認し、4週8休（28.5％）に満たないものは、経費等の補正を行わない。

(2) モデル工事（月単位）

ア 対象期間において、全ての月で現場閉所日数の割合（現場閉所率）を確認し、4週8休（28.5％）に満たない月がある場合は、月単位の経費等の補正を行わない。ただし、「通期」で達成している場合は、「通期」の比率により契約変更を行うことができる。

イ 暦上の土曜日、日曜日の現場閉所で28.5％に満たない月は、その月の土曜日、日曜日の合計日数以上に現場閉所を行った場合に、月単位で週休2日を達成したとみなす。

ウ 対象期間が7日未満の月については、その月の現場閉所日数の割合（現場閉所率）を確認せず対象外とすることができるものとするが、通期で4週8休（28.5％）に満たない場合は、月単位の経費等の補正を行わない。

3 祝日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日）を休日とした場合についても、現場閉所率に含めるものとする。

（アンケート調査等）

第7条 発注者がモデル工事に関するアンケート調査やヒアリングを実施する場合は、受注者はこれに協力しなければならない。なお、工事完成後にあっても同様とする。

（その他）

第8条 モデル工事の実施にあたって、本要領に定めのない事項は、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

附則

この要領は、令和7年4月1日から施行する。

第〇条 「週休2日制モデル工事」の実施について

本工事は、佐川町「週休2日制モデル工事」実施要領における「モデル工事」の対象工事である。詳細については、下記ホームページに掲載する同要領を参照すること。

佐川町ホームページ

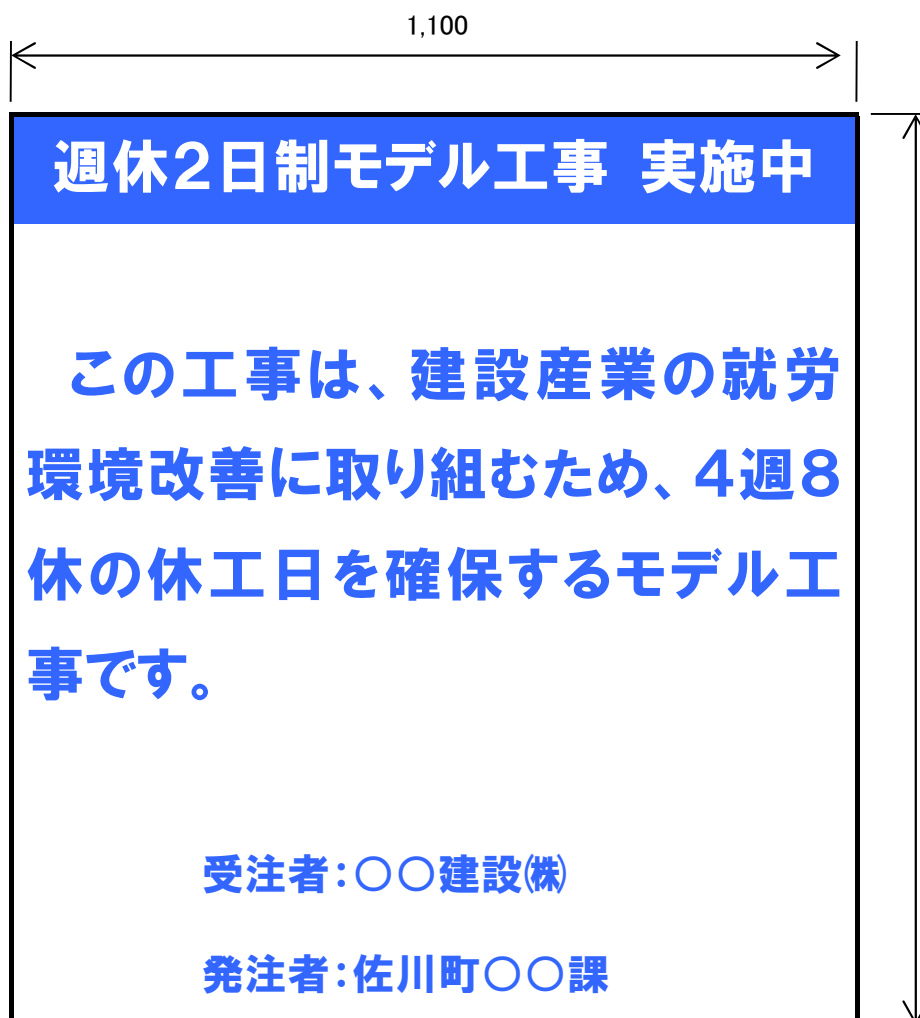
(<https://www.town.sakawa.lg.jp/life/dtl.php?hdnKey=2919>)

町長	副町長	課長	課長補佐	係長	担当
<h2 style="margin: 0;">工事条件変更等確認要求書</h2>					
令和〇年〇月〇日					
佐川町長 様					
(受注者)					
印					
建設工事請負契約書第18条第1項の規定により、次のとおり工事条件変更等の確認を求めます。					
1 工 事 名	町道〇〇線道路改良工事				
2 工 事 場 所	高知県 高岡郡 佐川町 〇〇				
3 工 期	令和〇年〇月〇日 ~ 令和〇年〇月〇日				
4 変 更 事 項	建設工事請負契約書第18条第1項第4号による。				
	具体的事項（必要に応じて図面、写真を添付して説明すること） 特記仕様書第●条、及び佐川町「週休2日制モデル工事」実施要領第5条第1項第2号の規定により「2日制モデル工事」を（通期・月単位）で実施したいので、確認をお願いします。				
うえのことについては、次のとおり措置してください。					
令和〇年〇月〇日					
(受注者)					
株式会社 〇〇建設					
代表取締役 〇〇 〇〇 様					
佐川町長 印					
5 変更事項に対する措置方法（図面による場合は図示するとともに、措置方法不要の場合は不要と書く）					
上記事項について適当と認めますので、施工計画書提出時に「2日制モデル工事」（通期・月単位）に対応した工程表を監督職員に提出してください。					

注 1 受注者は「4 変更事項」までを記入したものを3部作成して監督職員に2部提出する。

2 監督職員は記入事項を確認のうえ「5 変更事項に対する措置方法」を回議、押印のうえ受注者に1部送付し、各々が相手方押印のあるものを1部ずつ保管する。

(掲示例)



※受注者は、工事現場の見やすい位置にPR看板を設置するものとする。

※上記は掲示例であり、看板のサイズや文面を指定するものではない。

週休2日制モデル工事 現場閉所率確認表 (通期・月単位)

工事名： 町道〇〇線道路改良工事
 工期： 令和7年4月3日～令和7年9月26日
 着手日： 令和7年4月10日
 完成日： 令和7年9月26日

(記入例)

4/10
着手日

令和7年4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
現場閉所 計画												○	○							○	○						○	○		
現場閉所 実績												○	○							○	○						○	○		

対 日 数 工 事	計画		実績	
	現 日 数 閉 所	率 現 場 閉 所 (%)	現 日 数 閉 所	率 現 場 閉 所 (%)
21	6	28.6%	7	33.3%

令和7年5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
現場閉所 計画			○	○						○	○						○	○						○	○						○
現場閉所 実績			○	○	○	○				○	○						○	○	○					○	○					○	

31	9	29.0%	11	35.5%
----	---	-------	----	-------

令和7年6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
現場閉所 計画	○						○	○						○	○					○	○							○	○	
現場閉所 実績	○						○	○						○	○					○	○							○	○	

30	9	30.0%	9	30.0%
----	---	-------	---	-------

令和7年7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
現場閉所 計画					○	○						○	○						○	○						○	○				
現場閉所 実績					○	○						○	○						○	○					○	○					

31	8	25.8%	8	25.8%
----	---	-------	---	-------

令和7年8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
現場閉所 計画		○	○						○	○						○	○						○	○						○	○
現場閉所 実績		○	○						○	○	○	○				○	○						○	○					○	○	

28	10	35.7%	9	32.1%
----	----	-------	---	-------

令和7年9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
現場閉所 計画						○	○						○	○						○	○									
現場閉所 実績						○	○						○	○	○					○	○									

26	6	23.1%	7	26.9%
----	---	-------	---	-------

9/26
完成日

通期合計

167	48	28.7%	51	30.5%
-----	----	-------	----	-------

- 特別休暇 (要領第3条関係)
- ・年末年始休暇 (6日間) なし
 - ・夏期休暇 (3日間) 8月13日～15日
 - ・工場製作のみの期間 なし
 - ・一時中止期間 なし

週休2日制モデル工事における経費等の補正係数について

(土木工事)		現場閉所		
		通期	月単位	
労務費※1		1.02	1.04	
機械経費(賃料)		1.02	1.02	
共通仮設費		1.02	1.03	
現場管理費		1.03	1.05	
市場単価 (土木工事標準積算基準)	鉄筋工		1.02	1.04
	ガス圧接工		1.02	1.03
	インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
		撤去	1.02	1.04
	防護柵設置工 (ガードレール)	設置	1.00	1.01
		撤去	1.02	1.04
	防護柵設置工 (ガードパイプ)	設置	1.00	1.01
		撤去	1.02	1.04
	防護柵設置工 (横断・転落防止柵)	設置	1.02	1.04
		撤去	1.02	1.04
	防護柵設置工(落石防護柵)		1.01	1.01
	防護柵設置工(落石防止網)		1.01	1.02
	道路標識設置工	設置	1.00	1.01
		撤去・移設	1.02	1.03
	道路付属物設置 工	設置	1.01	1.01
		撤去	1.02	1.04
	法面工		1.01	1.02
	吹付砕工		1.01	1.03
	鉄筋挿入工(ロックボルト工)		1.02	1.03
	道路植栽工	植樹	1.02	1.04
剪定		1.02	1.04	
公園植栽工		1.02	1.04	
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02	
橋梁用埋設型伸縮継手装置 設置工		1.02	1.04	

(土木工事)

		現場閉所		
		通期	月単位	
	橋面防水工	1.01	1.01	
	薄層カラー舗装工	1.00	1.01	
	グルーピング工	1.00	1.01	
	軟弱地盤処理工	1.01	1.02	
	コンクリート表面処理工 (ウォータージェット工)	1.01	1.01	
土木工事標準単価	区画線工	1.02	1.04	
	高視認性区画線工	1.02	1.04	
	橋梁塗装工	1.01	1.03	
	構造物とりこ わし工	機械	1.02	1.03
		人力	1.02	1.04
	コンクリートブロック積工	1.02	1.04	
	排水構造物工	1.02	1.04	
	鋼製排水溝設置工	1.02	1.04	
	表面被覆工 (コンクリート 保護塗装)	固定足場	1.01	1.02
		高所作業車	1.01	1.02
	表面含侵工	固定足場	1.02	1.04
		高所作業車	1.02	1.04
	連続繊維シー ト補強工	固定足場	1.02	1.04
		高所作業車	1.02	1.04
	剥落防止工 (アラミド メッシュ)	固定足場	1.02	1.04
		高所作業車	1.02	1.04
	漏水対策材設 置工	固定足場	1.02	1.04
		高所作業車	1.02	1.04
	防草シート設置工	1.01	1.03	
	紫外線硬化型 FRPシート設 置工(ポリエ ステル樹脂)	固定足場	1.01	1.02
		高所作業車	1.01	1.01
	塗膜除去工	1.02	1.04	
	バキュームブラスト工	1.01	1.01	
	道路反射鏡設 置工	設置	1.00	1.01
		撤去	1.02	1.04
	仮設防護柵設置工(仮設ガー ドレール)	1.02	1.04	
	機械式継手工	1.02	1.04	

(土木工事)

		現場閉所	
		通期	月単位
	抵抗板付鋼製基礎工	1.02	1.03
	ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工	1.01	1.01
	FRP製格子状パネル設置工	1.00	1.00
	浸食防止用植生マット工(養生マット工)	1.02	1.04
	支承金属容射工	1.02	1.04
	耐圧ポリエチレンリブ管(ハウエル管)設置工	1.02	1.03

※1 週休2日の補正対象は、公共工事設計労務単価(51職種)、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、船団長及び潜水世話役とし、それ以外の労務単価については補正対象外とする。また、工場製作等に係る労務費についても、補正の対象外とする。

※2 4週8休以上：現場閉所率 28.5%以上

現場閉所率は次式により算出する。

$$\text{現場閉所率} = \frac{\text{対象期間内の現場閉所日数}}{\text{対象期間内の日数}} \times 100 (\%)$$

※小数点第2位を切り捨てる。

※対象期間は要領第3条による。

【参考：公共工事設計労務単価（51 職種）】

番号	職種名	番号	職種名	番号	職種名
01	特殊作業員	18	さく岩工	35	左官
02	普通作業員	19	トンネル特殊工	36	配管工
03	軽作業員	20	トンネル作業員	37	はつり工
04	造園工	21	トンネル世話役	38	防水工
05	法面工	22	橋りょう特殊工	39	板金工
06	とび工	23	橋りょう塗装工	40	タイル工
07	石工	24	橋りょう世話役	41	サッシ工
08	ブロック工	25	土木一般世話役	42	屋根ふき工
09	電工	26	高級船員	43	内装工
10	鉄筋工	27	普通船員	44	ガラス工
11	鉄骨工	28	潜水士	45	建具工
12	塗装工	29	潜水連絡員	46	ダクト工
13	溶接工	30	潜水送気員	47	保温工
14	運転手（特殊）	31	山林砂防工	48	建築ブロック工
15	運転手（一般）	32	軌道工	49	設備機械工
16	潜かん工	33	型わく工	50	交通誘導警備員A
17	潜かん世話役	34	大工	51	交通誘導警備員B

制度運用フローチャート

